

■桜丘の想い灯(おもいび)

2020年12月15日発売

月刊誌「ヤングチャンピオン烈」(秋田書店)

現在、連載中漫画「戦争めし」

上記、月刊誌にて、本校の平和学習が漫画化されました。

きっかけは、今年度の学園祭。10月に行われた学園祭は、コロナ対策を行い厳重体制のもと、保護者のみの制限公開としました。例年通りのBIG企画を行うのは困難と判断し、新しい形の企画を模索しました。

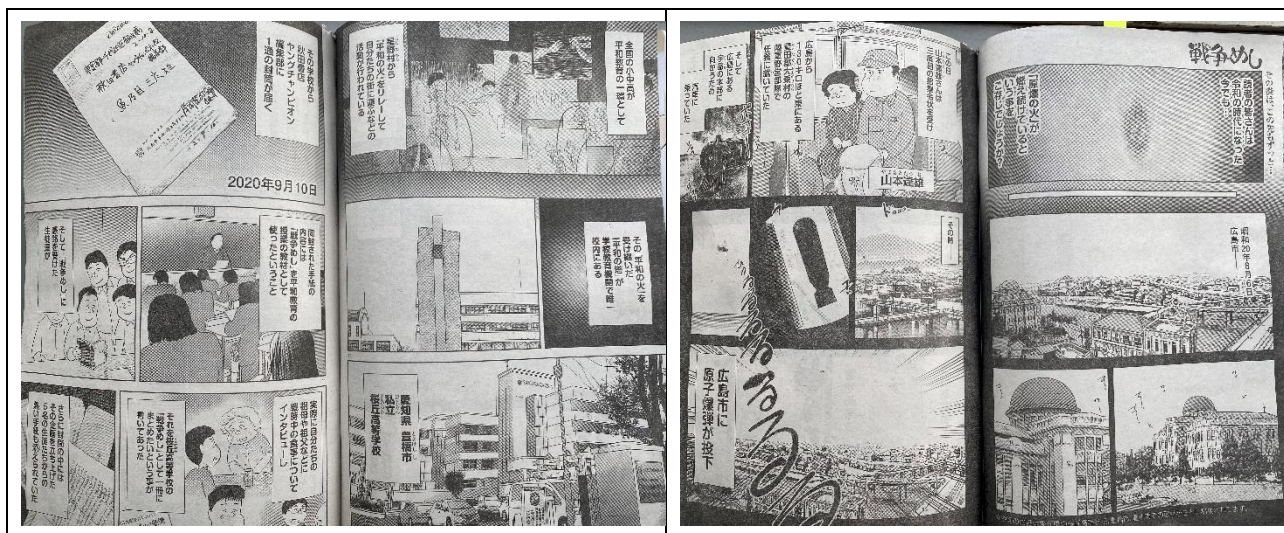
≪例年のBIG企画の傾向と内容は次の3点です≫

1. 大きなものを制作する
2. 全校生徒が関われる内容
3. 社会に訴えかけるメッセージ性

この3つの条件をクリアするために生徒たちと模索し、考案したのが、今回の内容を盛り込んだ内容でした。戦後75年の節目、そして、漫画「戦争めし」との偶然の出会いが重なり、当時の人たちが生きた「証」を残すプロジェクトに至りました。

詳細は、漫画を読んでもいただければ、ここまでの経緯が記されています。先日、原作者である魚乃目三太さんが来校され、その時の取材が元となり、構成された内容になっています。

今回の物語は、本校に建立されている平和の塔にまつわる物語から始まります。広島原爆が残る、唯一の教育機関の果たす役割の大きさを再認識しました。私たちの手に委ねられた「平和の灯火(ともしび)」。平和への想いは、次の世代へ受け継がれていくのです。



©魚乃目三太(秋田書店)2015

「当時の食に焦点を当て、日常の大切さを考える」、新たな形の平和教育の始まりの物語です。一度手に取ってご覧下さい！各書店、コンビニなどで販売しています。

「戦争めし」私立桜丘高等学校編～桜丘の想い灯～の連載開始です。